

日EU・EPA及びTPP11による本県農林水産物への影響について

国が平成29年12月に公表した「農林水産物の生産額への影響について」を踏まえ、本県農林水産物への影響について、国の算出方法で機械的に求めた場合の結果は次のとおり。

1 対象品目

国の「農林水産物の生産額への影響について」において試算対象とされた品目のうち、本県での生産額が3千万円以上の農林水産物

2 試算方法

国の算出方法に即して、品目ごとに合意内容の最終年における生産額への影響を機械的に試算

[試算の前提条件]※国と同様

- ① 品目ごとに輸入品と競合する部分と競合しない部分に二分
- ② 価格については、原則として、
 - ・輸入品と競合する部分は、関税削減分の価格低下
 - ・競合しない部分は、「競合する部分の価格低下率」の1/2の割合で価格が低下すると見込む
- ③ 生産量については、国内対策の効果を考慮

3 試算の概要 詳細は2～3ページ参照

(1) 日EU・EPA

- ・16品目を対象に試算
- ・本県農林水産物の生産額が約14.8億円～29.9億円減少

(2) TPP11

- ・19品目を対象に試算
- ・本県農林水産物の生産額が約21.9億円～36.3億円減少

4 試算結果

(1) 日EU・EPA

(単位:億円)

品目	生産減少額					
	全国 (国試算)			岩手県 (県試算)		
農産物	397	～	686	8.4	～	17.0
小麦		0			0	
牛肉	94	～	188	2.1	～	4.3
豚肉	118	～	236	5.2	～	10.4
牛乳・乳製品	134	～	203	1.0	～	2.1
加工用トマト		1			0	
りんご	3	～	5	0.08	～	0.15
鶏肉		—			—	
鶏卵	4	～	8		0.01	
その他	43	～	45			
林産物 (構造用集成材等)	186	～	371	5.8	～	11.6
水産物	43	～	86	0.6	～	1.3
さば	7	～	14	0.3	～	0.6
いわし		—			—	
ほたてがい		—			—	
たら		—			—	
いか・干しするめ		—			—	
かつお・まぐろ類	28	～	56	0.3	～	0.7
さけ・ます類		—			—	
その他	8	～	16			
合計	626	～	1,143	14.8	～	29.9

(注)「—」は、国の試算においてEUからの輸入実績がない又はほとんどないことを考慮し、影響額が示されていないもの

(2) TPP11

(単位:億円)

品目	生産減少額					
	全国 (国試算)			岩手県 (県試算)		
農産物	616	～	1,103	13.6	～	26.3
米			0			0
小麦	29	～	65	0.3	～	0.6
牛肉	200	～	399	5.5	～	11.0
豚肉	124	～	248	5.6	～	10.9
牛乳・乳製品	199	～	314	2.1	～	3.6
加工用トマト			—			—
りんご	4	～	8	0.08	～	0.15
鶏肉			—			—
鶏卵			—			—
その他	60	～	69			
林産物 (合板等)			212			6.6
水産物	77	～	154	1.7	～	3.4
さば			—			—
いわし			—			—
ほたてがい			—			—
たら	4	～	7	0.4	～	0.7
いか・干しするめ	19	～	38	1.0	～	2.0
かつお・まぐろ類	46	～	93	0.3	～	0.7
さけ・ます類			—			—
こんぶ・こんぶ調製品			—			—
わかめ			—			—
その他	8	～	16			
合計	905	～	1,469	21.9	～	36.3

(注)「—」は、国の試算においてTPP11 参加国からの輸入実績がない又はほとんどないことを考慮し、影響額が示されていないもの